



●この説明書は、必ず組立て・取付けされる方にお渡しください。

■組立て・取付けされる方へのお願い

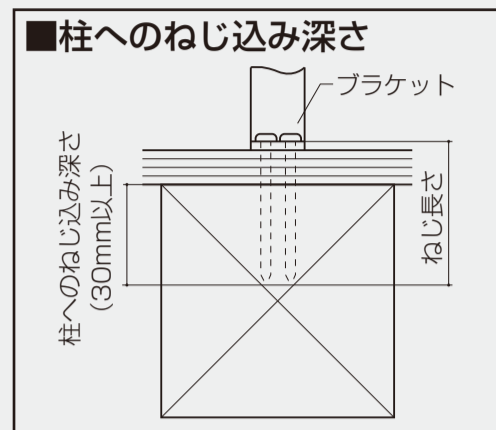
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …組立て・取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●手すりの落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。

- 1.当製品は木造躯体専用です。ALC・RCなどの躯体には使用しないでください。
- 2.取付け前に必ず、柱・間柱・窓台の位置・寸法、外壁材・下地材の厚さを建築図面で確認してください。
- 3.ブラケットは必ず柱に、指定のねじで取付けてください。柱のない部分には取付けないでください。
- 4.柱へのねじ込み深さは30mm以上確保してください。
- 5.壁厚が30mm以上の場合は、厚壁用のねじを使用してください。
- 6.強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじ類を、指定の数量使用してください。
- 7.外壁のバカ穴は、柱まであけないでください。
- 8.花台の積載荷重が1.8mあたり60kgをこえないようにしてください。
- 9.躯体に下穴をあける場合は、ねじの外れ防止のため、φ6のねじにはφ4.5、φ4のねじにはφ3のドリルを使用してください。
- 10.手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。



■部品一覧表

名称	桁連結ブロック	ポール用笠木ブロック	笠木キャップ	プッシュボタン (大)	ポールブラケット	桁ブラケット	プッシュボタン (小)
部品番号	BPJ-131	BPJ-132	BPJ-130L・R	-	BPJ-133	BPJ-134	-
入数	1個入	1個入	左右各1個入	4個入	1個入	1個入	2個入
姿図							

名称	ブラケット裏板	皿小ねじ M4×16	トラス小ねじ M4×14	雨戸ポールB (ポール連結ブロック含む)	雨戸ポールA
部品番号	-	-	-	-	-
入数	1個入	2本入	16本入	1本入	1本入
姿図					

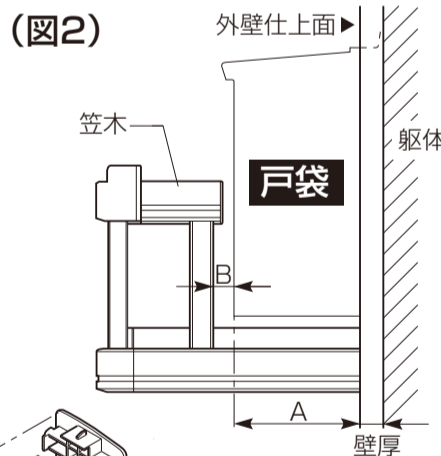
■加工・組立て方法

※加工は、全面パネルと側面パネルを組立てる前に行ってください。

1 笠木の加工と立子の調整

- ①戸袋側になる側面パネルの笠木と立子Bを外します。
- ②戸袋の出幅A寸法を測り、笠木を下記の公式の長さに切詰めます。(図2)  
加工後寸法=280mm-A寸法  
※笠木は、通しボルトのある方を切詰めてください。
- ③切詰めた笠木を側面パネルに取付けます。(立子Bは使用しません)
- ④立子Aが、切断面よりはみ出す場合は、立子Aを外します。B寸法(戸袋側面図(図2)参照)が110mm以上あく場合は、立子Aを移動して間隔を詰めてください。(元の穴には、プッシュボタン(大)をはめてください)
- ⑤笠木の切断面に笠木キャップをはめ込みます。

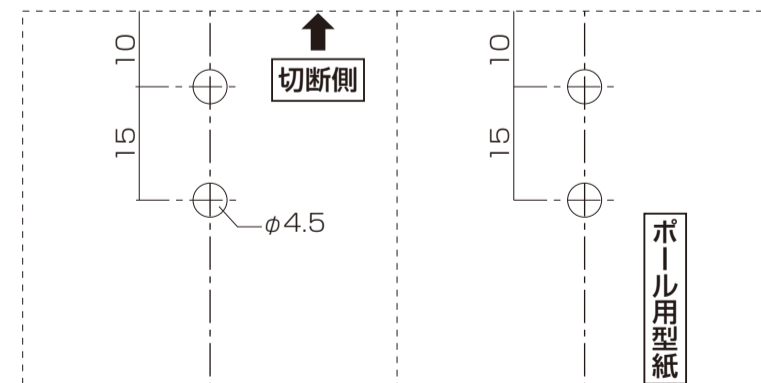
【戸袋側面図】



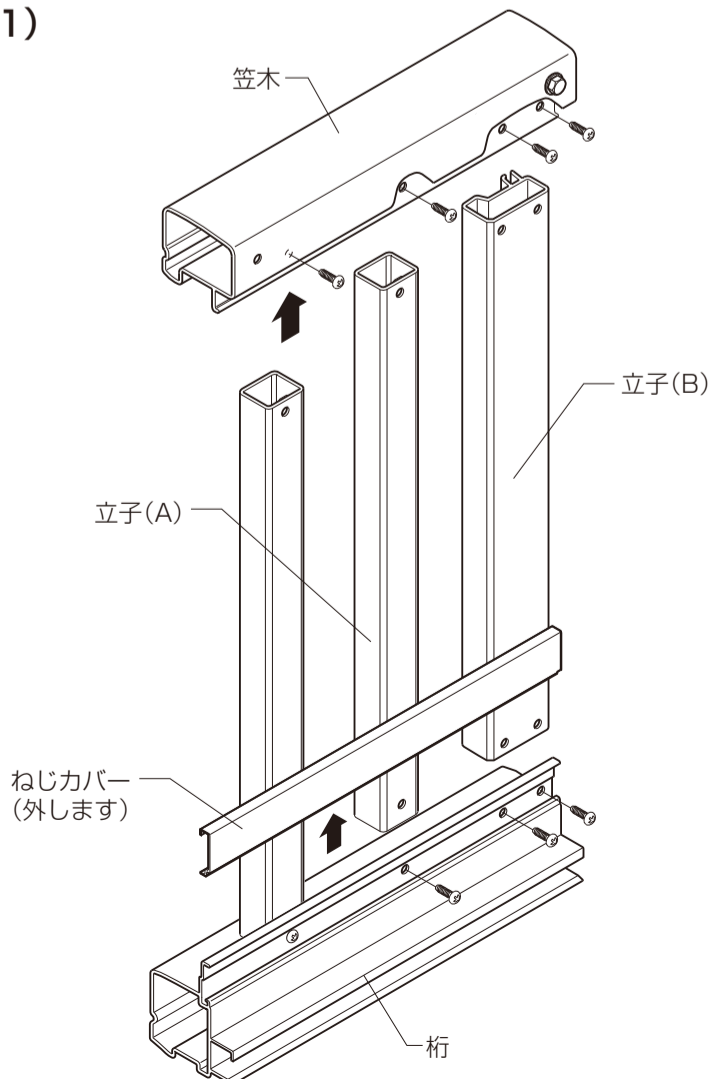
2 桁ブラケットの取付け

- ①側面の桁の躯体側に、ブラケット裏板を差込み、桁ブラケットを取付けます。(図3)(取付ける際、当説明書中の桁用型紙を使ってφ4.5の穴を2カ所現場加工してください。)

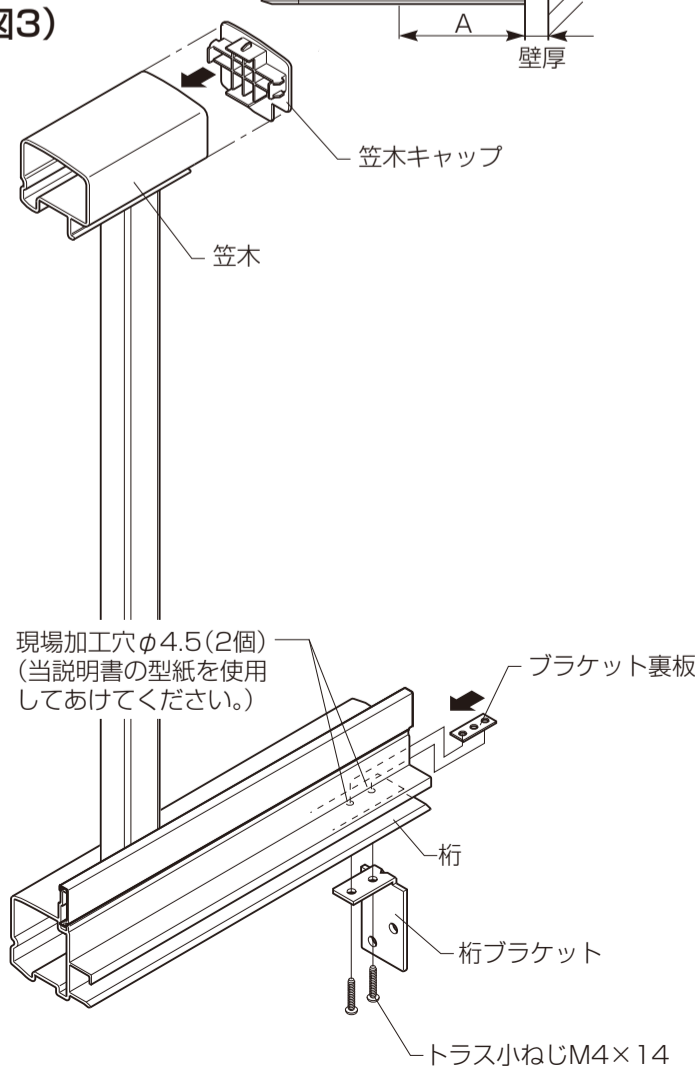
■型紙…点線に沿って切り取り、使用してください。



(図1)

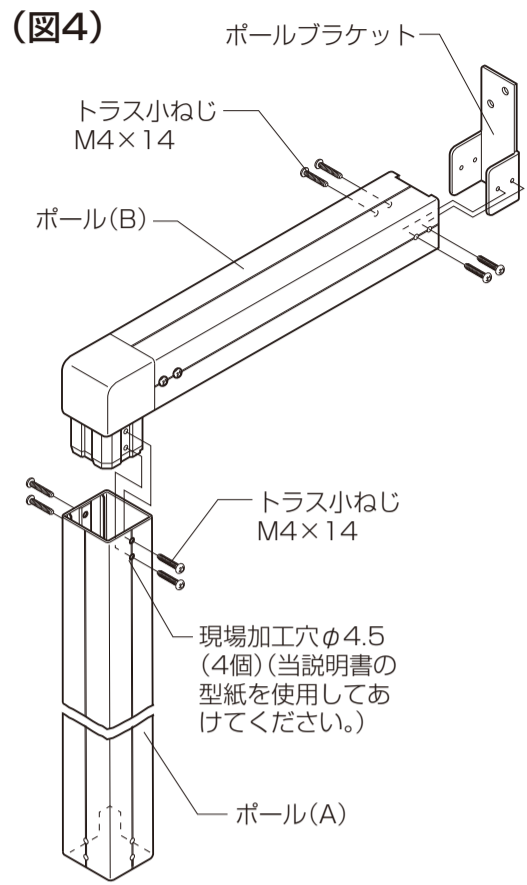


(図3)

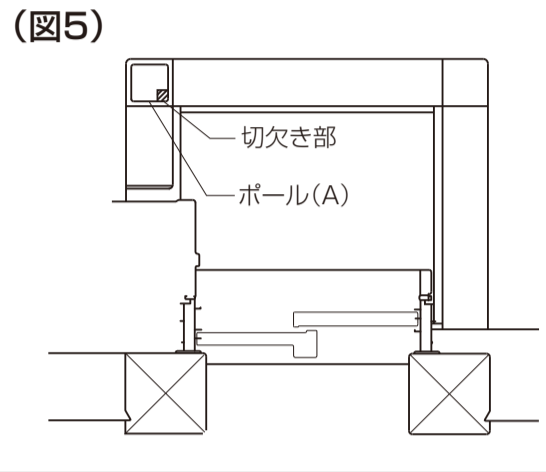


### 3 雨戸ポールA・Bの組立て

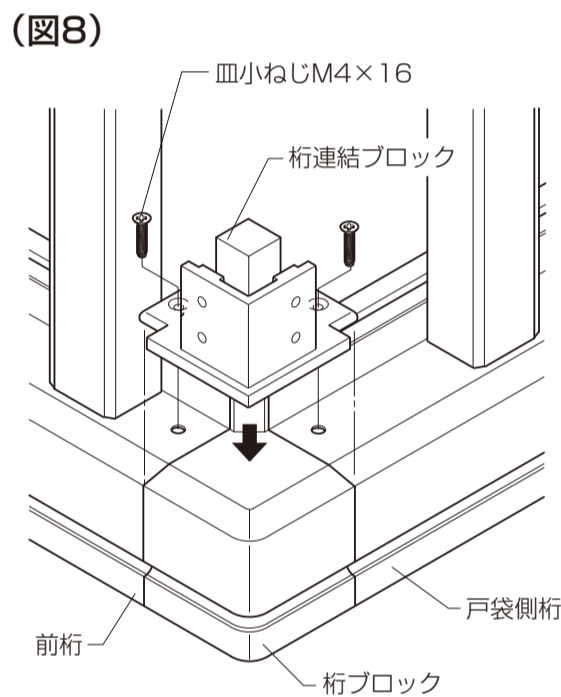
- ①雨戸ポールBに、ポールブラケットを取付けます。
- ②雨戸ポールAとBを組立てます。(組立てる際、当説明書中のポール用型紙を使ってφ4.5の穴を2カ所現場加工してください。)



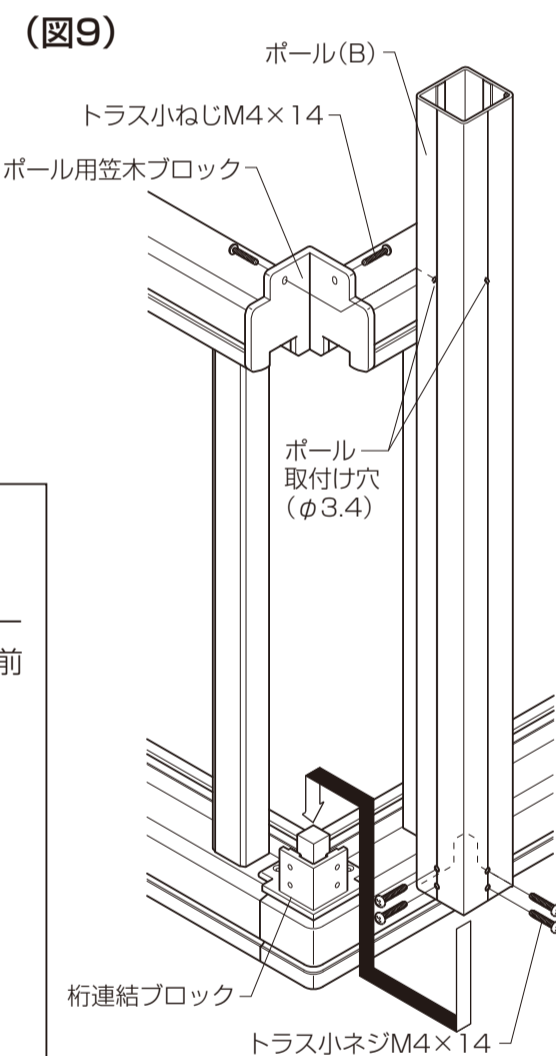
※雨戸ポールAには向きがありますのでご注意ください。端部の切欠きのある角を窓の開口内側にしてください。



- ③桁ブロックの上に桁連結ブロックをのせて上からねじで固定します。(図8)

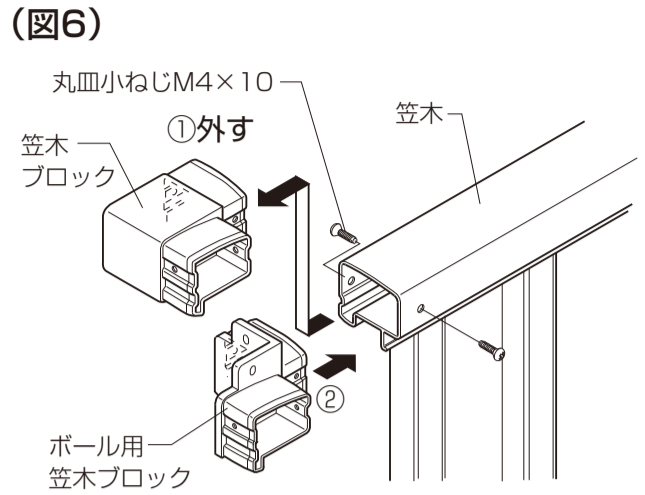


- ④③で組立てた雨戸ポールと手すり本体を組立てます。  
※手すりのサイズによりポール取付け穴を別途あけ直す場合は、φ3.4mmのドリルを使用してください。また使わない取付け穴は、プッシュボタン(小)でふさいでください。

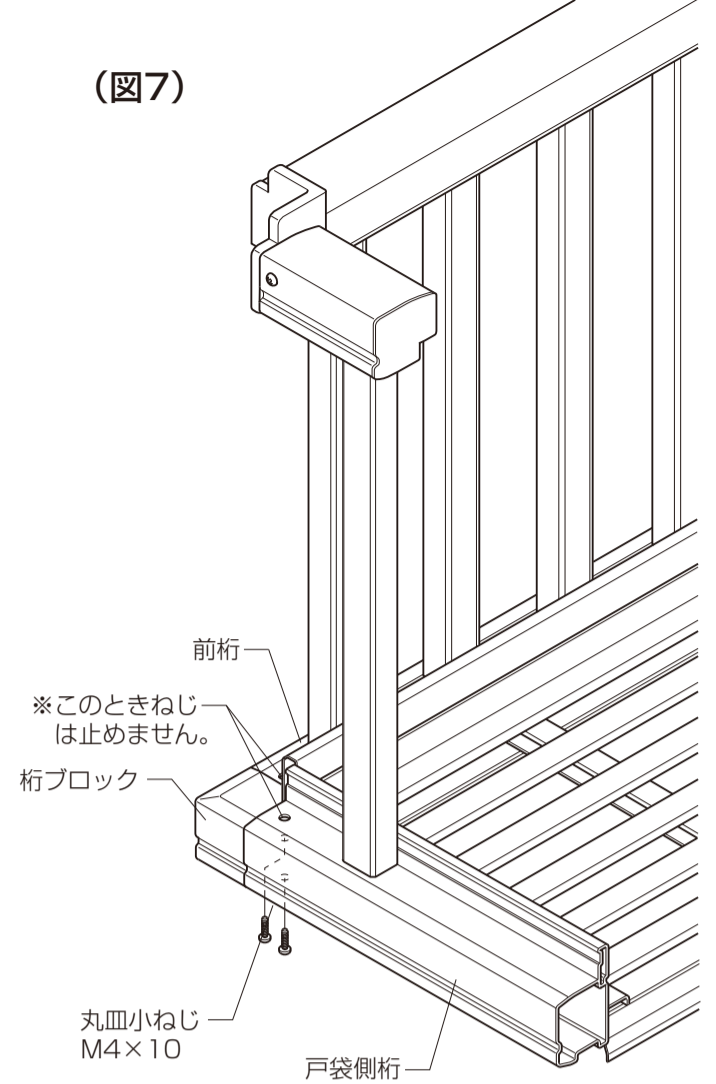


### 4 パネルの組立てと雨戸ポールの取付け

- ①前面パネルの戸袋側の笠木ブロックを外し、ポール用笠木ブロックに付替えます。

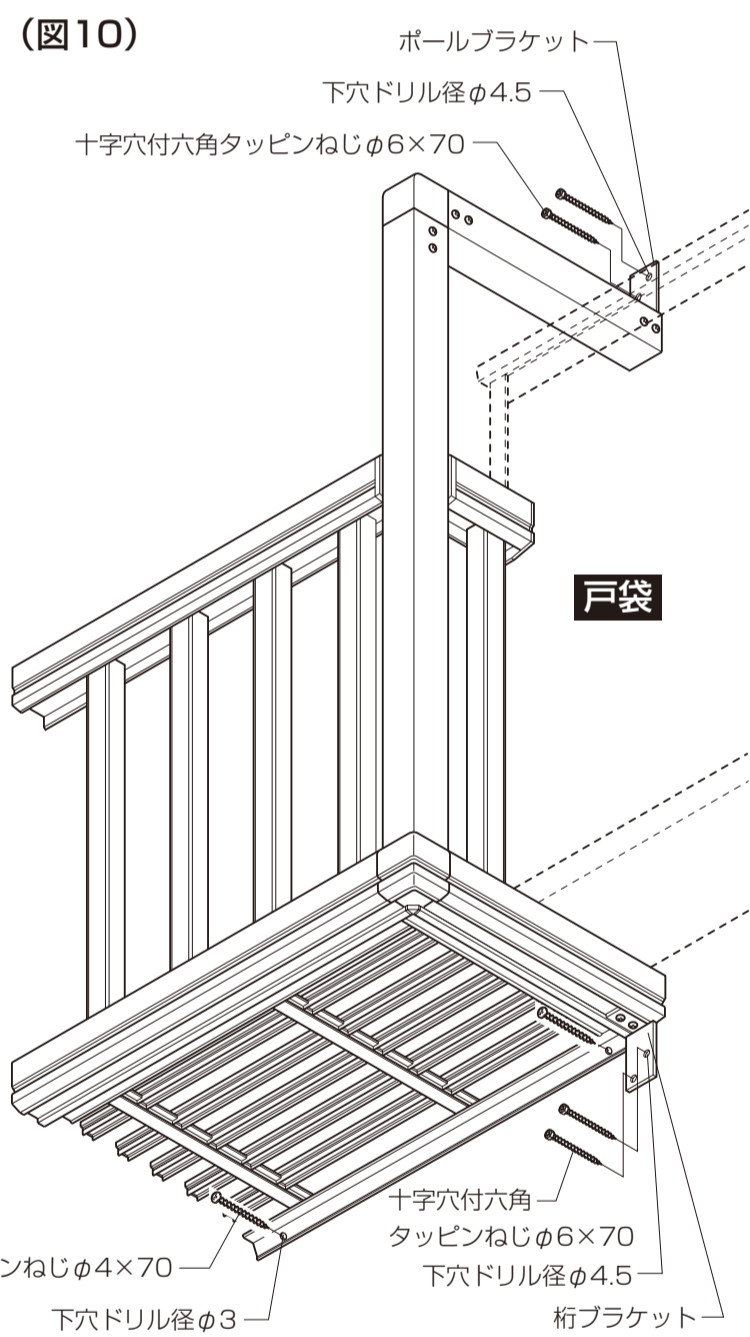
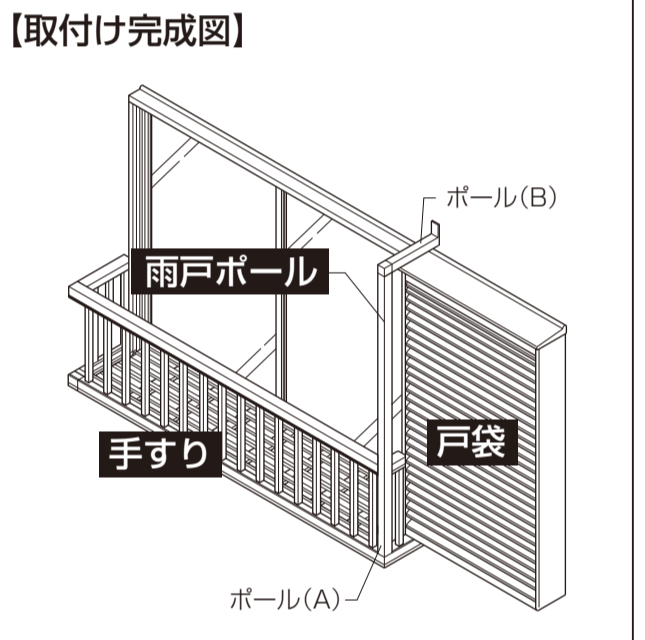


- ②前面パネル、底パネル、側面パネルを組立てます。(組立て方法は、手すり本体に同梱の説明書をご覧ください。)  
※このとき、雨戸ポール取付け側の桁ブロックは下からねじ止めし、上からはねじ止めしないでください。



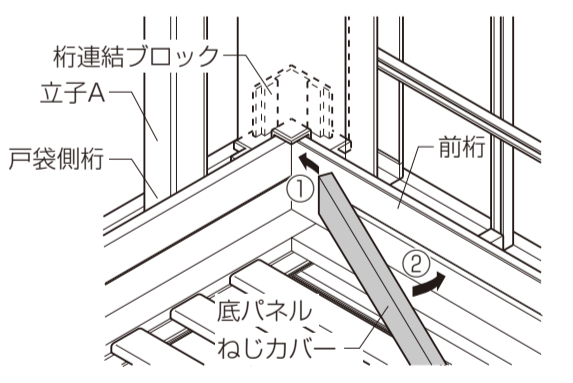
### 取付け方法

- ①手すり本体の取付け位置は、手すり本体に同梱の説明書を参照してください。
- ②各ねじ穴位置に下穴をあけコーキング材を充てんした後、付属のねじで柱に確実に固定してください。



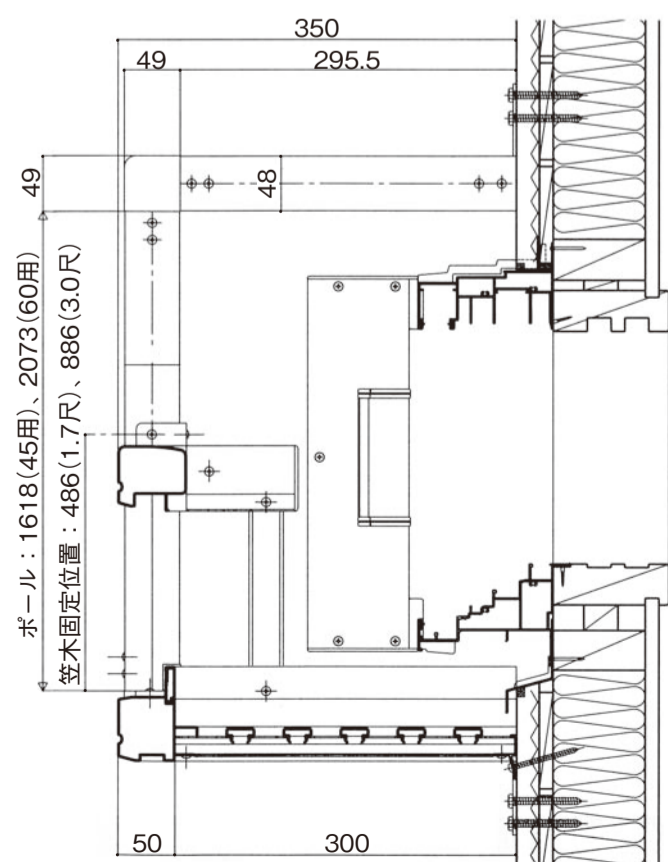
### ねじカバーの取付け (面材タイプの場合)

※面材タイプの場合は、前桁のねじカバーを桁連結ブロック側に差込んだ後(①)、前桁にはめ込みます。(②)



### 参考納まり図

#### ●縦断面図



#### ●横断面図

